

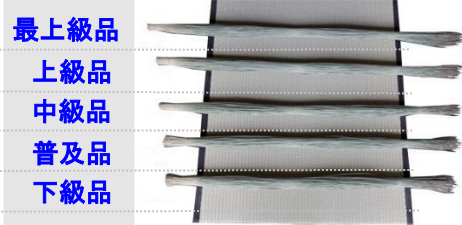
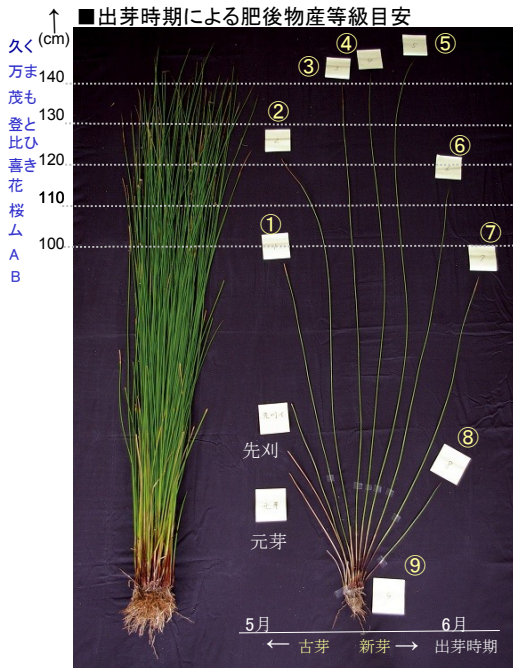
畳表品質の見分け方

熊本産畳表の品質の見分け方についてまとめました
 ご一読頂き、より品質の良い熊本産畳表をご指定頂ければ幸いです

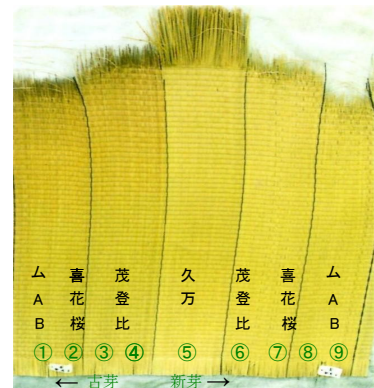
熊本畳表 品質Q&A

Q1: 畳替えの時、品質と価格の関係がよく分かりません。品質が高い畳表と並品とはどんな違いがありますか？

A1: 品質の違いは時間の経過と共にあらわれてきます



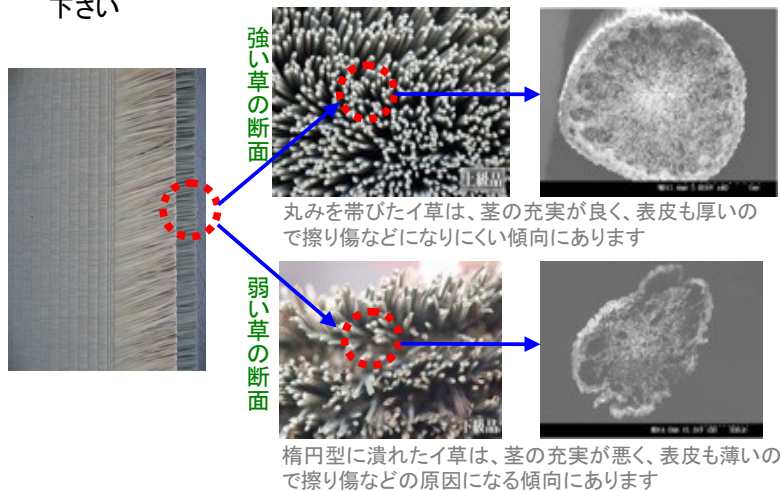
新芽で長い草を使ったものは、数年後も黒筋の入りは少なく、明るい黄色に変色していきます



古芽で短い草の割合が多い下級品であれば、敷き込み直後は品質の差はあまり感じられなくても、数年後は黒筋が入り、茶色に変色していきます

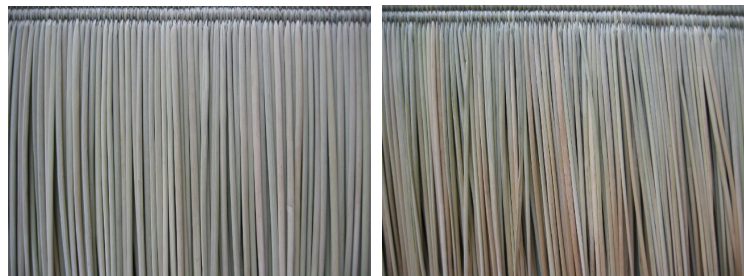
Q2: 耐久性のあるものを選びたいのですが、どこを見ればいいですか？

A2: 畳表のヒゲと言われるウラ先(根元ではなく草の先端)部分をご覧下さい



Q3: きれいに退色していく畳表を選びたいのですが、新芽と古芽を見分けるポイントがありますか？

A3: 畳表のヒゲの根元の部分をご覧下さい



品質について詳しくは

ランク	上記Q1(色調)		上記Q2(耐久性)		上記Q3(粒揃い)
	退色後の色調 (黒筋の混入)	イ草の長さ	織り込み密度 (一枚当りの本数)	実の充実 (断面図拡大写真)	根元の色 (根元拡大)
最上級品(久～万)		140cm ★★★★★★	7,000本 ★★★★★★		
上級品(茂～登)		130cm ★★★★★	6,000本 ★★★★★		
中級品(比～喜)		120cm ★★★★	5,000本 ★★★★		
普及品(花～桜)		115cm ★★★	4,500本 ★★★		
下級品(A～C)		110cm ★★	4,000本 ★		

注) 退色後の色調は実際の製品とは異なる場合があります。